

核酸合成用試薬

Chromophores & Ligands

ChemGenes では、標識核酸（標識化合物を結合した修飾オリゴヌクレオチド）を合成するための、ホスホロアミダイト（アミダイト）とサポート（固相合成用支持担体）を各種取り揃えています。標的となる核酸配列を認識できるように設計した標識オリゴヌクレオチドを用いれば、ハイブリダイゼーションをベースにしたアッセイに有用です。また、分子生物学の基礎的な研究から臨床診断におけるスクリーニングまで、幅広い用途で利用されています。

- 消光剤（クエンチャー）
- リン酸化試薬
- 脂溶性のアミダイト
- ビオチンアミダイトと固相合成用支持担体
- アミノ修飾
- スペーサー用のアミダイト
- チオール修飾体 アミダイトと固相合成用支持担体
- コレステロール修飾体 アミダイトと固相合成用支持担体
- 3'-カルボキシルリンカーのアミダイト
- ブランチング アミダイトと 3'-スペーサー固相合成用支持担体
- フルオレセイン アミダイトと固相合成用支持担体
- TAMRA and ROX
- ダブシルアミダイトと固相合成用支持担体
- ソラレンアミダイトと固相合成用支持担体
- エテノ DNA アミダイトと固相合成用支持担体
- エテノ RNA アミダイトと固相合成用支持担体
- DNP-TEG アミダイトと固相合成用支持担体

参考文献:

1. Connolly, B. A. *Nucl. Acids Res.* **1987**, *15*, 3131-3139.
2. Coull, J. M.; Weith, H. L.; Bischoff, R. *Tet. Lett.* **1986**, *27*, 3991-3994.
3. Hovinen, J.; Gusaev, A.; Azhaev, A.; Lönnberg, H. *J. Chem. Soc. Perkin Trans. I*, **1994**, 2745-2749.
4. Azhaeva, E.; Azhaev, A.; Gusaev, A.; Hovinen, J.; Lönnberg, H. *Nucl. Acid Res.* **1995**, *23*, 1170-1176.
5. Ghosh, S. S.; Kao, P. M.; Kwoh, D. Y. *Analytical Biochemistry* **1989**, *178*, 43-51.
6. Raddatz, S.; Mueller-Ibeler, J.; Kluge, J.; Wäß, L.; Burdinski, G.; Havens, J. R.; Onofrey, T. J.; Wang, D.; Schweitzer, M. *Nucl. Acids Res.* **2002**, *30*, 4793-4802.
7. Podyminogin, M. A.; Lukhtanov, E. A.; Reed, M. W. *Nucl. Acids Res.* **2001**, *29*, 5090-5098.
8. Jablonski et al. *Nucl. Acids Res.* **1986**, *14*, 6115.
9. Farmer, G. J.; Castenada, M. *Biotechniques*, **1991**, *11*, 588.